

---

**プロジェクト 収益認識に関する会計基準の開発****項目 本日の検討の概要**

---

**前回までの検討**

1. 第 70 回收益認識専門委員会（以下「専門委員会」という。）（2016 年 9 月 15 日開催）及び第 345 回企業会計基準委員会（2016 年 9 月 23 日開催）では、全般的な進め方を議論した。
2. 前項の全般的な進め方を踏まえ、第 74 回専門委員会（2016 年 12 月 6 日開催）及び第 351 回企業会計基準委員会（2016 年 12 月 20 日開催）までの審議においては、意見募集文書における個別論点及びそれ以外に意見募集文書に寄せられた個別論点について、文案の検討を行い、今後検討すべき課題の抽出を行った。
3. 第 77 回専門委員会（2017 年 2 月 10 日開催）及び第 355 回企業会計基準委員会（2017 年 2 月 22 日開催）では、連結財務諸表における抽出した課題の対応について、議論を行った。
4. 第 80 回専門委員会（2017 年 4 月 6 日開催）及び第 358 回企業会計基準委員会（2017 年 4 月 10 日開催）では、個別財務諸表における抽出した課題の対応について、議論を行った。
5. また、第 79 回専門委員会（2017 年 3 月 17 日開催）及び第 357 回企業会計基準委員会（2017 年 3 月 28 日開催）より、開示（注記事項）の検討を開始し、第 81 回専門委員会（2017 年 4 月 26 日開催）及び第 359 回企業会計基準委員会（2017 年 4 月 28 日開催）より、適用時期の検討を開始した。
6. 本日は、公開草案の公表に向けて、コメントの募集の案についても審議を行う。

**本日の検討事項**

7. 本日は、以下の項目に関する文案等について、議論を行う。
  - (1) コメントの募集（審議事項(3)-2）
  - (2) 企業会計基準及び企業会計基準適用指針の文案（審議事項(3)-3 及び審議事項(3)-4）
  - (3) 適用時期（審議事項(3)-5）

(4) 経過措置（審議事項(3)-6）

また、第 361 回企業会計基準委員会（2017 年 5 月 30 日開催）で聞かれた意見は審議事項(3)-7 に、第 83 回専門委員会（2017 年 6 月 7 日開催）で聞かれた意見は審議事項(3)-8 に記載している。

以 上